



press release

朝日新聞

MUSEUM
NOTE

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

開催情報も、お得なクーポンも、思い出も ひとつに

展覧会をより便利に、豊かに。スマホアプリ「Museum Note」誕生

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:渡辺雅隆)は12月、スマートフォン向け無料アプリ「ミュージアムノート(Museum Note)」の提供を開始しました。Android 端末用は Google Play で、iPhone 端末用は App Store でダウンロードできます。アプリ誕生に合わせ、ダウンロードしてお使いいただいた方にプレゼントが当たるキャンペーンも予定しています。ご注目ください。

〈ご紹介〉

展覧会をノートする——。そんな新しい体験と、便利でシンプルな開催情報、お得なクーポンがひとつのアプリになりました。美術展から博覧会、キャラクター展まで、展覧会ファンのためのアプリです。まずは女性に人気の北欧発デザイン「マリメッコ展」(2016年12月17日～17年2月12日、東京都渋谷区・Bunkamura ザ・ミュージアム)と、「草間彌生 わが永遠の魂」(17年2月22日～5月22日、東京都港区・国立新美術館)を掲載します。

■便利1 ■今度の週末どこ行こう？

- ・Museum Note オススメの展覧会の情報を一覧にして掲載。休館日やアクセスも一目でわかります。
- ・会期中に決まったイベントやキャンペーンなど、お手元のチラシに載っていない情報もお届けします。

■便利2 ■展覧会の思い出を、作品への想いを、ノートしよう。

- ・実際に展覧会で鑑賞したら「My ノート」に感想を書きましょう。展覧会の思い出をお手元に残せます。
- ・感想を書くと決めてから鑑賞する展覧会は、今までとはまったく違うものになるでしょう。名品を前にした「言葉にできない感動」を、ノートしてください。

開催情報が一目でわかる。
さあ、次はどこへ行こう？



展覧会の見方が変わる。



>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 企画事業本部文化事業部
TEL 03-5540-7452(担当:片岡、関)



press release

2016年12月12日

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

■便利3■お得！観覧料が安くなる、割引クーポンが届きます

・観覧料が割り引きになるクーポンが発行されるお得な機能も。今後、展覧会グッズがもらえる、あるいは当たるクーポンなど、様々なクーポンを企画・発行する予定です。どうぞご期待ください。

・「行きたかった展覧会、気づいたら終わっていた」という経験はありませんか。おすすめの展覧会の開幕・閉幕前に、プッシュ通知でお知らせが届きます。

朝日新聞社は、「朝日新聞デジタル」をはじめ、各種ニュースアプリを制作・運営していますが、催事の分野では初の本格アプリとなります。

今回は、東京都港区の株式会社アイリッジ(代表取締役社長・小田健太郎)をパートナーとして制作しました。同社はスマートフォンを活用し、オンライン(ネットやアプリ)とオフライン(実店舗)の相互連携などを促進するO2O(Online to Offline)支援を行っており、位置情報連動型サービスの分野では業界トップクラスの実績があります。

今後、さらに情報や機能を充実させてアップデートする予定です。どうぞご期待ください。

※本アプリの対応 OS バージョン

Android 端末は Google Play からダウンロードでき、Android 4.4~6.0 に対応
iPhone 端末は App Store からダウンロードでき、iOS 8~10 に対応

※本アプリは、端末の GPS (位置情報) 機能を使います。バッテリー消費にご留意ください。

※「歩きスマホ」は危険です。マナーを守ってご利用ください。

クーポンが届く。
展覧会が、もっと手軽に。



ミュージアムノートで
次の展覧会が、
もっと楽になる。

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 企画事業本部文化事業部
TEL 03-5540-7452(担当:片岡、関)